

## 香川県の(株)村上重機が JICA 事業に採択

### ベトナムの軟弱地盤改良対策に挑む！

国際協力機構(JICA)は6月30日、「中小企業海外展開支援事業～普及・実証事業～」において、株式会社村上重機(香川県木田郡 村上周作代表取締役)が提案する「メコンデルタ地域における運河・水路護岸構築における地盤改良技術の普及・実証事業」(ベトナム)を採択しました。

ベトナム南部ホーチミン周辺のアムデルタ地域は、例年台風や高潮による洪水により甚大な被害を受けており、気候変動の影響による災害は激甚化する傾向にあります。ベトナム政府は、洪水対策として運河や水路の護岸、築堤の整備を課題としていますが、メコンデルタ特有の軟弱地盤地域では、重機の運搬や仮設が困難なため、適切な工事が行われていないのが現状です。

村上重機が提案する MITS 工法は、小型のベースマシンを用いて水陸両面から施工が可能で、狭い箇所や大型機器が入れないほど地盤状況が悪い箇所でも、簡易な仮設工事や付帯施設設置によって、短期間、低コスト、高品質な施工を可能とする技術です。2015年に実施した案件化調査では、事前調査として土質調査及びセメント配合試験を行い、MITS 工法の導入計画を検討しました。

(写真:2015年案件化調査より)



ホーチミン市での土質調査



ベトナム国立土木技術大学での技術セミナー

今回の普及・実証事業では、ベトナム交通運輸省内陸水路局と協働で MITS 工法による施工を実施し、その現地適合性と有効性を実証します。これにより、護岸工事に必要な地盤が整備され、メコンデルタ地域における防災対策に貢献することが期待されます。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～普及・実証事業～」として、中小企業等からの提案に基づき実施されます。途上国の社会経済の課題解決に有効活用できる製品・技術を、当該国での現地適合性を高めるための実証活動を通じ、その普及方法を検討することを目的として、2012年度から実施されています。2016年度第1回公示は、本年2月に行いました。38件の応募のうち19件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次事業を実施します。

参考: 採択結果 [http://www.jica.go.jp/press/2016/20160720\\_01.html](http://www.jica.go.jp/press/2016/20160720_01.html)

#### 【本件に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 四国支部 (JICA 四国) 担当 : 有江、岩崎

TEL (087) 821-8824 E-mail : [Arie.Yuki@jica.go.jp](mailto:Arie.Yuki@jica.go.jp) | [Iwasaki.Kaoru@jica.go.jp](mailto:Iwasaki.Kaoru@jica.go.jp)